

櫻守の会

2022年8月号

2022年8月1日(通巻279号)
発行:櫻守の会代表 近藤 茂
〒665-0485 宝塚市栄 3-4-10-505
会員数 104名 (7月25日現在)
HP : <https://www.sakuramori.net/>

ささやかな SDG's

丸山 博

コンポストをご存じでしょうか？ 私は、開口部が直径 35cm 底部 50cm 高さ 75cm の物を 32 年使っています。今となってはどこの製品なのかも不明です。ホームセンターの園芸コーナーにはいろいろなタイプが販売されていますので、興味のある方はご覧になられてはと思います。

毎日、生ゴミ（野菜くず、塩分気にせず煮魚の骨など・・・）を入れて、上に園芸スコップ 1 杯分の米ぬか（ホームセンターで無料）を薄くふっておく。それだけで徐々に肥料ができます。生ゴミを肥料に変えるには、微生物の働きによる生ゴミの分解が必要です。分子レベルになったものを植物は吸って成長するわけです。人間の食べ物の消化・吸収と同じですね。

コンポストの開口部の蓋を開けるとぬか漬けの香りがしてきます。私は好きな香りなのですが、近隣の迷惑になるとも限らないので蓋の開閉の際には風向き等の配慮をしています。それと、コバエが発生しやすいので薬をまくこともあります。コンポストを使った肥料の作成は、積もってくるとだんだんと下の方に酸素が行きにくくなり、その部分はぬか漬けの香りがしません。そのため、シャベル等でかき混ぜて酸素が好きな微生物の活性化をはかるのですが、底が深くなるにつれてかき混ぜにくくなってきます。そこで、区切りとして冬にコンポストを引き抜き、再スタートの準備にかかります。

1月から2月にコンポストを引き抜くと形が崩れることなく残渣（肥料）の塊が現れます。冬に作業を行うのは、低温で匂いが抑えられて迷惑をかけないと考えてのことからです。それから、園芸資材のビニールの空き袋（裏面が黒い）をハサミで開いて、その黒い面が表になるように全体を覆い、黒いガムテープでとめます。ときどき覆いを取って空気を入れ込む切り返しをしながら 3 ヶ月以上熟成させ、必要な時に土壌改良・元肥として使っています。

今年もミニトマトやキュウリなどの夏野菜の収穫を楽しんでいます。



我が家のコンポスト容器



ミニトマトの収穫を楽しむ

***** 目次 *****

- P1 序文：ささやかな SDG's
- P2 2022年7月度活動実績表
- P2~P4 活動報告：桜の園（亦楽山荘）、青葉台、ゆずり葉の森、青葉台、武庫山の森
- P4~P5 お知らせ・案内：運営委員会報告、山手台の活動範囲拡大について
- P5~P6 櫻守ひろば：サクラの雑学いろは第11回 御所のサクラ
- P6 活動予定（8月・9月）

2022年7月度 活動実績表

月日	活動地・参加者 ()内は会員外	天候	作業内容	人数
6月26日 (日)	桜の園/亦楽山荘 23名(5名)	曇り 後 晴れ	(桜坂)エドヒガン姉妹周辺斜面草刈り(刈り払い機5台)園路への倒木処理	9
			(滝見の道、隔水亭周辺)欠落したステップの補修、土砂・落石等堆積物の除去	8
			(ササラ沢～赤松植樹地) シロバナウンゼンツツジの調査・保全	6(5)
6月29日 (水)	青葉台 14名	晴れ	(陽光広場) 草刈	4
			(陽光広場南湧水路上部、北逆瀬台口) 枯れ松、枯れサクラの伐採	6
			(光が丘ルート) 階段と路肩の改修	4
7月3日 (日)	武庫山の森 3名	曇り一 時雨	(中央ルート)ホウノキ周辺のササ刈り	3
7月6日 (水)	桜の園/亦楽山荘 16名	曇り 後 晴れ	(桜坂)エドヒガン姉妹から上部斜面の草刈りし、ほぼ完了した	11
			(さくらの道)園路を支障していた枯コナラの倒木処理	5
7月11日 (月)	ゆずり葉の森 19名	曇り 後 晴れ	(ゆずり葉ピーク十字交差点、白瀬川源流ルート第二堰堤付近) 道標再設置、階段、路肩の改修	3
			(宝塚西高校グラウンド下平) ヤマザクラ、クスノキ、ハゼの間伐	6
			(コバミツバツツジの丘) 笹、低灌木、雑草の刈り取り	10
7月14日 (木)	桜の園/亦楽山荘	雨	中止	
7月16日 (土)	武庫山の森 8名	曇り一 時雨	(連絡道から宝松苑ルート)園路上の草刈り	2
			(入口付近から入り口広場)草刈りとフェンスのツル除去	6
7月19日 (火)	山手台	雨	中止	
			参加者 計	78(5)

活 動 報 告

桜の園 (亦楽山荘)

6/26(日) 梅雨明け宣言があつたにもかかわらず、蒸し暑さが体にこたえる一日でした。降雨により滞っていた桜坂斜面の草刈りを、刈払機と人手をフルに充当し完了を目指しました。急斜面での踏ん張り作業と蒸し暑さで疲労困憊しながら奮闘しましたが、完了には至りませんでした。また、会員から歩行に危険との指摘のあった満月瀧直下の長い急階段は、階段の破損や土砂・落葉が溜まり歩きにくい危険な状態になっていました。ベテランの技術を駆使して、階段の補修や土砂のかき出しにより、園路の安全性を改善しました。



桜坂上部の斜面 刈払い作業



満月滝直下 階段土砂の除去



枯コナラ処理ロープで固定して玉切り

7/6 (水) 前日にミニ台風4号が九州に上陸東進し、未明まで雨が残り湿度が高く、気温が上がる最悪のコンディションの中での活動でした。朝一番、トンネル内の湿気と気温差で霞が掛かり、珍しい風景が見られました。前回に続き、桜坂最上部までの斜面の草刈りを、刈払い機の交代要員を確保して取組み、加えて手刈り作業できめ細かい刈取りを行い、今回ではほぼ完了出来ました。別の班は、さくらの道上の急斜面で、先端が園路間際にまでほぼ直角に達して倒れている直径40cm級の枯コナラの処理を行いました。滑り落ちそうな倒木をロープで固定し、慎重に玉切り作業を進め、園路脇まで移動して安定化が出来ました。急斜面での踏ん張り作業と蒸し暑さで、疲労困憊でした。本日は、少し早めの終礼としました。(清水 記)

6/26 (日) 調査班の活動 6月9日に続き「虫生川周辺の自然を守る会」5名の皆さんにご協力を頂き、桜の園のシロバナウンゼンツツジの生育状況を観察してもらい、自生地環境整備の方法の助言を頂きました。会員の活動状況や園内の植生にも興味があるとの事で、桜坂→滝見の道→ササラ沢→遠見の道→つつじが丘展望所→赤松道→城ガ丘→もみじの道と暑い中のハードな山歩きでしたが、共通の趣味の植物観察で話が盛り上がりました。今後に繋がる有意義な他団体との交流が出来ました。助言を参考に今後の活動計画を考え進めていきたいと思えます。(大形 記)

現地調査と交流の様子



青葉台

昨6/28に近畿地方の梅雨明け宣言が記録的な早い月日で出され、一気に真夏の暑さとなりました。1班は4名で2台の刈払い機を交互に使うことで疲労を抑えながら青葉台口と陽光広場南部を草刈するとともに、展望台の急斜面等は手鎌で一帯に繁茂する雑草の刈取りを行いました。他の1班は広場から北逆瀬台口に至る園路脇の枯れ木(松3本、大ザクラ1本)をチェーンソー等で伐採しました。しかし、大ザクラは先端部が10数本のつるに絡まれており、『ロープや高枝伐りを駆使して引き下ろしてつる切り』を繰り返して、約1時間半を費やして伐採、処理を終えました。更に光が丘ルートでは階段と路肩の改修を行いました。参加者には高齢者が多く、真夏の暑さへの体の慣れも不足していることを考慮して、作業は午前中で終わりました。(加賀野 記)



陽光展望台中段を刈払い機で草刈



ツルが絡んで掛かり木となった枯れサクラの枝処理



光が丘ルート路肩の改修

ゆずり葉の森

朝方は曇りガチだったが、昼前には真夏日となり参加者の疲労度がグンと高くなりました。本日もこまめな給水、休憩で熱中症対策を取りながら、コバノミツバツツジの丘の草刈を中心に、宝塚西高校グラウンド下平での間伐と白瀬川源流沿いの園路整備を行いました。今回はゆずり葉ピークからキツネの森に至る園路の十字交差点に設置されていた道標が何者かに抜き取られ、モチツツジの谷の園路脇のコナラの地上約3mの股に引っ掛けられていたものを回収し、支柱を頑丈なものに変更して再設置しました。(加賀野 記)



白瀬川源流ルート川床で
伐採木の枝葉を処理



コバノミツバツツジの丘で
笹と低灌木等刈取り



モチツツジの谷・園路脇の
コナラの地上3m強の股に
引っ掛けられていた道標

山手台

雨のため2か月連続の活動中止となりました。

武庫山の森

7/3(日) 朝から雨が降り一日雨予報で中止にする予定でしたが、集合時間前に雨が上がり3名のやる気に満ちた参加者がいました。せっかく集まったので中央ルートのホウノキ周辺の園路を狭めているササを手刈りで処理し、ササに埋もれたビューポイントのベンチ周りも綺麗に刈りました。作業中にも一時雨が降ったこともあり昼前に作業を終えました。

7/16(土) 今回も雨予報の中、8名の熱心な参加がありました。予定を変更して草刈り中心の作業をすることにして始めた矢先に強い通り雨で一時作業を中断しましたが、その後は蒸し暑いものの雨には合わず作業できました。1班は刈払機を持って行き、連絡道から宝松苑ルート上の園路上の草を刈りました。途中、細いコナラの倒木が園路上にあったのを処理し、東口周辺のコマツナギやツルキキョウに苦労したものの園路上の草を刈り歩きやすくしました。2班は入口広場と入口付近の草刈りを刈払機で行い、フェンスに絡んだツルを手刈りで取り除きました。入口付近から広場まではスッキリさせることができました。雨に濡れた後の蒸し暑い天気でもあり、午前中で作業を終えました。(横山 記)



中央ルートのササ刈り



入口付近のツル除去

【お知らせ】武庫山の森は下記の間、作業を午前中のみとします。8月2回分と9月の第一日曜日。

< お知らせ・案内 >

運営委員会報告 (6月度)

代表 近藤 茂

2022年6月25日(土) 9:50~12:00 ぷらざこむ1

1. 新型コロナウイルス対応・・・現行方針「緊急事態宣言中は活動を休止するが、それ以外の時は活動を行う。」を継続することを確認した。
2. 山手台の活動エリアの拡大・・・地域自治会からの要望により、宝塚市道路管理課が管轄している中川大橋より南側の斜面(山手台東1丁目法面)を整備することになり、宝塚市とアドプト合意書を締結した。新規区域の整備は当面フェンス際に重点を置く。
3. 環境体験学習支援・・・中山台小(中山桜台小と中山五月台小との統合校)は別の学習を行うことになり、当会の環境体験学習は行わないことになった。逆瀬台小と美座小については、「森の学校」と「しいたけ植菌」を

実施する予定。

4. 新人技能研修会・・・コロナで中断していた新人技能研修会を 2 年半ぶりに実施した。学んで欲しい安全作業の基礎技術を全て盛り込んだものであり、9 名が受講した。今回受講できなかった会員を対象に、秋にもう 1 回実施する予定。
5. 総会&第 2 部での会員諸氏からの提言のフォロー・・・今後運営委員会で下記のテーマについて検討して行くことにした。①活動地別植樹基準 ②高齢化と会員減少対策 ③リーダー育成

山手台の活動範囲拡大について

山手台代表幹事 岡 敏明

6 月に宝塚市とアドプト契約を済ませ、山手台活動地の活動範囲を拡大することに決まりました。

山手台の活動地は、山手台南公園・中川大橋周辺・アジサイロードの 3 カ所でしたが、長尾幼稚園建設に伴い 2012 年ごろから道路法面（＝南斜面）を加えて 4 カ所になっていました。

このたび山手台東自治会から要望があり、宝塚市役所と 3 者で話し合った結果、山手台幹事および運営委員の同意を得て、山手台東 1 丁目の道路法面も整備範囲に加えることになりました。

新しく加わる場所は、添付地図の茶色の上の部分（なお下の部分が『南斜面』）ですが、これまでも枯れ松の伐採などは行なっていました。中央部分は、クズやイバラなどが繁茂していて手つかずの状態どこまで整備できるのか課題です。（すべて刈り取っても毎年毎年伸びてくるものを刈り取るとなると大変です）当面は、自治会からも要望の強いフェンス際から整備を進めていきたいと考えています。最近の山手台の活動内容は、谷底など傾斜のきつい危険な場所の作業は避けており、もっぱらメンテナンス中心となっています。

新しい活動地を加えることによって、伐採など新たな作業内容も加わると思います。美しい景観にするためには道は遠いですが、皆様のご協力をお願いします。



櫻 守 ひ ろ ば

サクラの雑学いろは 第 11 回 御所のサクラ

さくら守太郎

1. 平安時代に「花」が梅から桜になった

- ・「花」と言えば奈良時代は梅を指していました。大宰府で“梅花の宴”が行われていたことは有名です。
- ・平安時代になると「花」が梅から桜に変わりました。「梅は中国から輸入されたもので、桜は日本固有のもの」が理由であった様です。
- ・当時の京（関西地方）の桜と言えばヤマザクラでした。そして吉野山のヤマザクラが最も良いとされてきました。勿論、関東のエドヒガンやオオシマザクラはまだ京に入っていなかったでしょう。

2. 御所のサクラ

- ・京都御所の紫宸殿の前には右近の橘、左近の桜が植えられています。左近の桜は、平安時代以後現在までヤマザクラが代々植えられています。
- ・京都御所の見学に行っても紫宸殿近づくことができずに、遠くから見るだけです。でも京都には御室御所と呼ばれた仁和寺の寝殿の前に左近の桜が植えられていて、拝観料さえ払えば近くから見るができます。一方、嵯峨御所と呼ばれた大覚寺の寝殿前には、なぜか左近の桜でなくて左近の梅になっています。



仁和寺寝殿前の左近の桜（向こう側）

3. 百人一首のサクラ

- ・小倉百人一首とは、平安末期から鎌倉初期に活躍した藤原定家を選んだ 100 の秀れた和歌です。サクラを詠った和歌がいくつあるのか調べてみました。

7	花の色はうつりにけりないたづらにわが身世にふるながめせしまに	小野小町
33	ひさかたの光のどけき春の日にしづ心なく花の散るらむ	紀友則
35	人はいさ心も知らずふる里は花ぞ昔の香に匂(にほ)ひける	紀貫之
61	いにしへの奈良の都の八重桜今日九重ににほひぬるかな	伊勢大輔
66	もろともにあはれと思へ山桜花よりほかに知る人もなし	大僧正行尊
73	高砂のをのへの桜咲きにけりと山のかすみ立たずもあらなむ	権中納言匡房
96	花さそふ嵐の庭の雪ならでふりゆくものはわが身なりけり	入道前太政大臣

- ・なんと 7 首もありました。61 番伊勢大輔は八重桜ですが、その他は殆どがヤマザクラであったでしょう。因みにモミジの歌は 6 首で番号が小さい奈良時代以前の歌が多いのに比較して、サクラは番号が大きくて、平安貴族階級にいかにか好まれていたのかが分かります。

4. 如月（きさらぎ）の望月（もちづき）の頃に花が散る？

- ・皆さんご存じの西行法師（1118～1190 年：平安末期）の有名な歌です。

願わくは 花の下にて 春死なん その如月の 望月の頃

訳：願うことには、春の満開の花の下で死にたいものだ。それも釈迦が入滅したとされる陰暦の 2 月 15 日の満月の頃に

- ・陰暦の 2 月 15 日が太陽暦の何月何日にあたるのか調べてみました。

2014 年	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	2021 年
3 月 15 日	4 月 4 日	3 月 23 日	3 月 12 日	3 月 31 日	3 月 14 日	3 月 10 日	3 月 27 日

「陰暦の 2 月 15 日頃にヤマザクラが満開になることは全く無い」とは言えませんが、かなり難しいと思われます。

＜ 活動予定（8月・9月） ＞

8 月		場所等	9 月		場所等
8 月 1 日	月	廃線跡草刈り	9 月 1 日	木	ゆずり葉の森
8 月 3 日	水	桜の園(亦楽山荘)	9 月 4 日	日	武庫山の森
8 月 5 日	金	廃線跡草刈り (予備日)	9 月 9 日	金	桜の園(亦楽山荘)
8 月 7 日	日	武庫山の森	9 月 14 日	水	桜の園(亦楽山荘)
8 月 10 日	水	ゆずり葉の森	9 月 17 日	土	武庫山の森
8 月 12 日	金	桜の園(亦楽山荘)	9 月 20 日	火	山手台
8 月 16 日	火	山手台	9 月 24 日	土	会報印刷・運営委員会
8 月 20 日	土	武庫山の森	9 月 25 日	日	桜の園(亦楽山荘)
8 月 24 日	水	青葉台	9 月 30 日	金	青葉台
8 月 27 日	土	会報印刷・運営委員会			
8 月 28 日	日	桜の園(亦楽山荘)			

集合時間：桜の園（亦楽山荘） 親水広場 9 時 50 分、武庫山の森 9 時 50 分、他の 3 活動地は 9 時 30 分。
天 候：当日朝 6 時 55 分 NHK TV 天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも降水確率 60%以上の時は中止します。

＜編集後記＞蒸し暑い日が続く一方で、雨のための活動中止が相次ぎました。お届けできる記事が少なく、今月は 6 ページ構成になりました。ちょっと寂しい感じです。こんな時こそ皆さんからの色々な寄稿を頂ければうれしいのですが……。 兎にも角にもこれからも暑い日が続きます。熱中症には十分気を付けてこの夏を乗り切りましょう！
(坂田 記)